

平成 24 年度 新入会員紹介

長谷川 幸子



この度入会させて頂きました長谷川幸子と申します。よろしくお願いたします。



早川 とも子

この度健康生きがづくりアドバイザー出来立てホヤホヤの早川とも子と申します。少子高齢化が加速する今

切に、日々楽しく、過ごしたいなー、との思いから何らかのヒントが得られたいと思っております。宜しくご指導くださいますようお願い致します。

昭和 12 年生まれで今年 75 歳。那須塩原市西大和に住んで 50 年になります。仕事としては昭和 54 年に持ち合わせの土地に、店舗兼マンションを建設して不動産賃貸業を経営しておりますが 3 人の子供達を大学に通わせたいとの思いで学費を捻出したがための冒険でした。自己資金 0 円からの出発で、税金を納めつつ何とか頑張りの 33 年間で済ました。

ボランティアの経歴として地域婦人会組織の代表として 16 年間、那須塩原市行政と会員のパイプ役、代表としての役割ボランティアを自分なりの趣味と考えて、活動内容は市関係のイベント等のお手伝い、旅行、観劇会、ハイキング、制作活動、交通安全活動、日本赤十字奉仕団活動、等々地域でのお母さんの立場で活動する事を楽しんでおります。その他には選挙等の後援会活動のボランティアも致します。

受講のきっかけとしては、3 人の子育てと、PTA 活動が終了し、婦人会活動の役割は若い方にバトンタッチする年齢になりましたので、私なりの社会参加と趣味を見つけて自分自身を大

ポットが活躍しております。この東日本震災では原発で悪条件下でも計測可能な探査ロボットの開発が注目される中、福祉や介護の現場でも多種のロボットが生活改善に役に立ち貢献してきています。PC や携帯のスマートフォンや、等で、遠隔操作しシニアでも自在に使い豊かな生活を送ることが出来るようになるのではないのでしょうか。PC のスキルを身につける喜びや楽しさ、出来た時の達成感を味わえる体験が生きがいとなり、そのようなクリエイティブな情報社会にシニア世代が、生き生きと関わられるようアドバイザーとして、今後共精進してまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

各専門部会の平成 23 年度活動状況報告と平成 24 年度の活動計画

平成 24 年度定期総会開催通知
日時 平成 24 年 4 月 15 日(日) 10 時～
場所 とちぎ健康の森 2 階 D 教室
(1) 講演会
・時間 10 時～11 時
・テーマ 食の安全・安心について
・講師 栃木県保健福祉部 生活衛生課 食品安全推進班
(2) 定期総会
・時間 11 時～12 時
総会の後引き続き同会場にて新入会員歓迎昼食会を開催します。

広報部会の活動

広報部会長 藤田 三天

広報部会の主な活動は、会報の発行・ホームページの公開・栃木健生の知名度アップ等です。

会報の発行は、7 月(第 13 号)を発行し、3 月発行予定の(第 14 号)は、新年度 4 月発行となりました。会報紙は県・市担当部署はじめ、各種団体およびイベントを中心に配布し、知名度アップに努めています。

ホームページについては、私の卓球仲間で作成および更新の協力をお願いしております。



今年度、広報部会の計画として、会報の発行は、4 月、8 月、12 月の 3 回計画いたします。発行部数を二百部とし、配布先を増やし、栃木健生の知名度アップを目指してまいります。

会員の皆様が地域で活動されている様子を、この会報の紙面およびホームページで紹介していきたいと思っておりますので、奮って投稿くださいますようお願いいたします。

事業部会の活動

事業部会長 溝口 清

平成 23 年度の事業部活動として、11 月 19 日(土)「東日本大震災チャリティコンサート」をさくら市「道の駅つれがわ」において開催しました。

このコンサートは東日本大震災で被災された方々に対するチャリティの目的で、栃木健生主催、ここにクラブ共催で開催しました。コンサートは今まで何度も出演して頂いていることから多くの熱烈なファンがいるヴァイオリン・池田敏美さん、カウターテノール・池田弦さんをお願いしました。また、その前座に、栃木県では珍しい「マリオネットダンス」を人形劇団「ないの」皆さんに演じて頂きました。

コンサート当日はあいにくの雨天でしたが多くの来場者があり、コミカルなマリオネットダンスを楽しんで頂いたあと、素晴らしい演奏と歌唱、大きな笑いの渦を起した池田弦さんの演技で大いに盛り上がりました。



なお、このコンサートの収益金と、当日の募金額の合計、二万千十三円を、さくら市社会福祉協議会を通じて義援金として被災地にお届けしました。

歩こう会

7 月 21 日に未だ震災の影響の残る真岡井頭公園を巡るコースを参加者 5 名で実施しました。9 月は参加者が少なく中止。11 月 16 日に参加者 8 名で旧河内町の梵天の湯を起点として羽黒山を望みながら歩きました。

24 年度の計画

平成 24 年度は、従来からの「コンサート活動」、「歩こう会」の開催に加えて、「栃木県内各地の祭りの見学を兼ねた会員相互の懇親会」を開催する計画です。

既存の資源を活用した活動

「東日本大震災復興支援・ヴァイオリンコンサート」の開催
東日本大震災からの復興支援と、今後身近でいつ起るかも知れない地震災害への備えを啓蒙する活動として企画します。また、収益金の一部を被災地復興の義援金として寄付することにします。

「歩こう会」の開催

「とちぎ健康一万歩マップ」のコースを巡るウォーキングで、年間で 3 回程度開催します。

栃木健生会員の持てる力を活かす新たな健康生きがづくり活動の模索

「栃木県内各地の祭りの見学を兼ねた会員相互の懇親会」の開催
栃木県内各地の祭りの見学をした後、その地で親睦会を開催する計画です。この懇親会は、会員の皆様が日々様々な分野で活躍されている中から体得された知見を

「健康生きがづくり活動」に活かす為の模索、交流の場にしたとと考えています。

また、この祭りの見学と懇親会の段取りについては各地の会員の皆様のご協力を頂きながら、年間で 4～5 回開催する予定です。

平成 24 年度も事業部会へのご支援をよろしく願っています。

講師活動等について

研修部会長 田部井一男

23 年度は養成講座の実施・栃木県南部地区郵便局長会主催の講演会等に取り組んできました。

養成講座では 2 名の方が受講され、優秀な成績で審査試験に合格し、1 月 29 日の認定研修会で無事資格認定されました。おめでとうございます。お二人の今後の活動に期待しています。

栃木県南部地区郵便局長会主催の講演会には 80 名の受講者が集まり、盛況のうちに終了できました。しかし、鹿沼生涯学習大学講座の開催については、参加者が定員に満たなかったために成立することができませんでした。また、本年は幅広い講師活動を推進していくために、3 年間維持してきた講演会・講座等のテーマの見直しを進め、更に新たな講師陣を迎えてのテーマを追加して、多種・多様な要望に応えられるようにした結果、講演テーマについては万全の体制が整ったと感じています。

最後に、部会の会議時間が空いた時



講師勉強会の様子

を見計らって講師のレベルアップを図るための「講義の進め方」の勉強会(態度と話し方、質問の仕方と受け方、板書の仕方、場面別の対処法)を開催しました。今後はそれぞれの講師が勉強会の内容を講義の中でどれだけ生かすことができるかが課題だと思っております。

24 年度の計画

今年度も研修部会の開催は定例会の前の時間を活用して開催します。また、本年も養成講座を開催してアドバイザーを増やしていく地道な努力を重ねます。講座の開催では、鹿沼生涯学習大学講座の開催・さくら市と西那須野における生きがい講座の開催に取り組んでいきます。

PR の実施では、さくら市・喜連川のコンサート・氏家雛めぐり・鹿沼の展示会・NPO 展・県民の日イベント会場等における「講演テーマ」パンフレットの設置・配布を実施します。

更には、講師のレベルアップと情報収集のためのスピーチを実施していきます。勉強会の実施では、「興味のわく講義法」(講義法とは、講義法のメリット・デメリット、効果を高めるための準備、レッスンプランの作成)等について実施し、講師のスキルを高めて魅力ある講師を全員で目指します。